令和2年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和3年6月15日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課

施設名•所在地	图館市民会館 图館市湯川町1丁目32番1号					
設置条例	函館市民会館条例					
指定管理者名	図館市文化スポーツ振興財団・コナミスポーツグループ	指定期間	令和2年(2020年)4月1日から令和	7年(2025年)3月31日までの5年間		
指定管理者の特別				選定 公募		
な要件				^{区分} 非公募		
設置目的	市民の文化活動および集会等の用に供するため					
設置年月	昭和45年7月 建設費 671,230千円					
構造規模等	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造,一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建					
	建物延床面積8,051.30㎡					
	大ホール1,370席、小ホール、大会議	室,展示室,人	小会議室1号,小会議	室2号,和室等		
開館時間	開館時間 午前9時~午後10時					
休館日等	休館日 年末年始(12/31~1/3),器材点検日(随時)					
料金体系	利用料金制の採用の有無					
	有(平成27年度~)					

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

- ア 施設の維持管理に関すること (清掃, 警備, 施設・設備保守点検, AEDの管理, 備品管理等)
- イ 文化芸術を振興する事業の実施に関すること(鑑賞型事業、参加創造型事業、育成学習型事業、 文化芸術活動に対する協力・奨励事業、ほか市の文化芸術の振興に資する事業等)

鑑賞型事業

- ・ざいだんアフタヌーンステージ(3回)
- 「民謡魂 ふるさとの唄」

参加創造型事業

• 函館市民文化祭(展示部門, 舞台部門)

育成学習型事業

- ・函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ(育成事業、定期演奏会)
- ざいだん「邦楽こども教室」(通年コース, 冬期短期コース)
- ・はこだてっ子学び・遊び応援週間 函館市民会館バックステージツアー&マジックショー
- ・冬休み特別企画「楽器のヒミツ大発見!」

奨励型事業

- ・ざいだん&アートマルシェ
- スタインウェイを弾いてみよう!

共催事業

- 市民舞台芸術奨励事業(1回)
- ウ 利用者に関すること(案内・説明,使用受付・使用制限,連絡調整,情報提供,苦情対応等)
- エ 利用料金に関すること(利用料金の請求,減免等)
- オ その他教育委員会が定める業務(生涯学習情報の提供,各種書類の整理保管,市への報告等庶務業務等)
- カ ホームページに関すること(ホームページの開設, 更新および維持管理)

(2) 自主事業

ア 文化振興事業(鑑賞型事業,育成学習型事業等)

鑑賞型事業

- ・避難訓練コンサート
- ざいだん出前コンサート
- ・劇団四季ミュージカル「コーラスライン」函館公演

イ チケット販売

- 2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績
- ア 広報誌「ステップ・アップ」,施設案内パンフレット,ホームページ,地元の新聞による広報活動
- イ 苦情処理,緊急時対応の体制整備
- ウ 職員研修の実施
- 3 市民ニーズの把握の実施状況
- ア 利用者懇談会の実施(書面開催 令和3年3月1日から3月12日まで 6団体回答)
- イ 施設利用者アンケートの実施(管理棟1階ロビーにアンケート箱を設置)
- ウ 主催事業アンケートの実施(主催事業実施の際に来場者アンケートを実施)
- 4 施設の利用状況
 - ・ 令和2年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	717	0	852	2,517	3,879	6,201	6,424	3,358	8,103	2,933	3,305	6,048	44,337

- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月20日~令和2年5月25日まで休館。
- 年度別利用者数

	← 前々期持	旨定期間 →	← 前期指	定期間 →	→ 当期指定期間 →
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	197,050人	140,860人	_	_	44,337人
使用料収入	_	_	_	_	_

- ※ 平成27年度から利用料金制
- ※ 平成30年度および令和元年度は耐震等改修工事により休館していたため、利用者数の実績なし。

5 指定管理者の収支状況

前々期指定期間 ← 前期指定期間 → ← 当期指定期間 →

(単位:円)

					\ + <u> </u> -1 3/
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入	委託料	100,661,000	2,245,104	7,469,000	187,068,547
	利用料金収入	25,366,680	0	0	13,181,710
	事業収入	8,361,802	0	0	1,227,750
	その他の収入	212,351	1,083,539	5,007,939	6,311,170
	計	134,601,833	3,328,643	12,476,939	207,789,177
支出	人件費	30,084,885	0	8,762,853	41,334,804
	燃料費	759,831	0	0	82,322
	光熱水費	14,109,464	0	0	18,280,965
	委託料	55,415,651	1,080,000	462,000	115,429,566
	修繕費	1,386,785	0	253,000	993,662
	その他の支出	31,761,678	1,240,704	3,786,086	31,667,858
	計	133,518,294	2,320,704	13,263,939	207,789,177
	設の利用者一人 税金投入コスト	714	_	_	4,219

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有

- ア 管理業務実績報告書を毎月提出,事業報告書・財務諸表を年次提出
- イ 利用者アンケートを実施
- ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	■A □B □C □D	・職員等による毎日の施設巡回および適切な維持補修を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により,文化振興事業の中止や変更等が生じたが,地域で活動する音楽家等と連携するなど内容を見直し事業を実施した。・危機管理マニュアルおよび緊急連絡網を作成し緊急時の体制を整備している。・利用許可申請の受付,許可は,独自システムの導入により迅速に行うともに,利用者から使用内容を詳細に聞き取り,適宜アドバイスを行うなど適切に行っている。	リニューアルオープン後の初年度であったが、コロナ禍の対応のため、市からの指導に基づき各種ガイドラインを参考にしながら感染拡大防止に努めた。今後も利用者と連携し、対応に努めていきたい。
サービスの質の状況	■A □B □C □D	・研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めている。 ・個人情報を含む書類は、キャビネットに保管し確実に施錠するなど、適正に管理している。 ・アンケート箱の設置、利用者懇談会(書面開催)、事業実施時のアンケート調査により利用者の要望を把握しその反映に努めている。 ・当財団独自に作成している無料広報誌をはじめ、ホームページや地元新聞等により、積極的に情報発信を行っている。	利用者とともにコロナ対策に取り組 み,利用促進につなげていきたい。
団体の経営 状況	■A □B □C	・事業収支および経営状況ともに適正に 行っている。	今後においても、事業収支および経営 状況ともに、より一層適正に行うととも に、安定した事業運営に努めていく。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	□A ■B □C □D	・協定書を遵守し、事業計画書および業務処理要領に則り業務が行われており、利用者対応や施設の維持管理、所定になり、利用者対応や施設の管理運営が適近に長い、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では	耐震等改修工事が終了し、改修前と比べ舞台・音響等設備や間取りの変更等なれたのの運営がなった、特段支障なく施設の運営がなった。 当初予定されていた大規模な公演は、新型コロナウイルス感染症の影響である。 当初ので変更があれた。 当初のででは、から変更のでは、からをでしたが、中止となったが、内の適等である。 大人といるのでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、からでは、から
サービスの質の状況	□A ■B □C □D	・接遇やアートマネジメント,舞台技術に係る研修などを積極的に受講し,職員の資質向上を図っている。 ・利用者懇談会やアンケート調査などで利用者の要望を把握し、その反映・改善に努めている。 ・ホームページやフェイスブック,当財団による無料広報誌「ステップアップ」,地元新聞やラジオの活用,職員が作成した事業のチラシ・ポスターの掲示により,積極的な情報発信を図っている。	接遇をはじめとする各種研修を受講し、職員の資質向上に取り組むとともに、各種広報媒体を活用し積極的な情報発信が図られている。 コロナ禍における文化ホールの運営は、利用者の安心・安全を守りながら行う点で難しさもあるが、今後においても感染防止対策に努めるとともに、魅力ある事業の実施等により、利用者満足度の向上に努めていただきたい。
団体の経営 状況	■A □B □C	・事業収支は適正であり、経営状況はお おむね良好である。	今後も適正な事業収支, 健全な経営の 確保に努めていただきたい。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支,経営状況に問題はない。
- B 事業収支,経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支,経営状況に早急な改善を要する。